日韓通訳・翻訳学科

１年次

授業案内（シラバス）

日韓通訳・翻訳学科

１年次
（通訳・翻訳コース）

授業案内（シラバス）

２０１９年度　　日韓通訳翻訳学科　授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
翻訳・通訳概論	１年次	４	趙基銀	月曜日・２限目

概要

通訳と翻訳の基本概念、歴史、種類など基礎的なものを勉強する。さらに、職業としての通訳と翻訳はどういうものなのか、翻訳者や通訳者の役割はいかなるものであるかなど通訳・翻訳する際の心構えなどを学ぶ。

到達目標

通訳と翻訳の基本知識を習得する。

受講要件

通訳・翻訳の勉強をする人

評価方法

出席－４０％
試験－５０％
授業態度＆参加度－１０％

テキスト

『よくわかる翻訳通訳学』

参考書

『初めて学ぶ翻訳と通訳』

授業計画　及び　学習内容

前期	後期
１　オリエンテーション　／　通訳とは？	１　職業としての翻訳①-文学、産業
２　翻訳・通訳と異文化コミュニケーション	２　職業としての翻訳② -法務、特許、医学、行政
３　翻訳-グローバリーぜしょんと翻訳	３　職業としての翻訳③ -コミュニティ、クラウドソーシング
４　通訳-グローバリゼーションと通訳	４　職業としての翻訳④-視聴覚
５　日本の翻訳・通訳史①	５　メディアと翻訳・通訳
６　日本の翻訳・通訳史②	６　教育①-翻訳・通訳者コンピタンスと訓練
７　世界の通訳史①-アメリカ・中国	７　教育②-翻訳・通訳者の養成
８　世界の通訳史②-会議・同時通訳	８　外国語教育への応用①
９　世界の翻訳史①-西欧と中国	９　外国語教育への応用②
10　翻訳・通訳者の役割	10　翻訳練習ー実践①
11　職業としての通訳①-会議、ビジネス	11　翻訳練習ー実践②
12　職業としての通訳②-放送、司法/法廷	12　翻訳練習ー実践③
13　職業としての通訳③ -コミュニティ、観光	13　通訳練習ー実践①
14　翻訳とテクノロジー	14　通訳練習ー実践②
15　前期学期末試験	15　後期学期末試験

教員紹介

通訳ガイド、医療通訳・翻訳（総合研究所）、ビジネス通訳(KOTRA, 韓国貿易協会など）、学術通訳などの通訳経験多数
韓国語講師、日本語講師

２０１９年度　　日韓通訳翻訳学科　授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
韓国文学翻訳１	１年次	４	栗畑	金曜日・１限目

授業の到達目標

韓日翻訳を通して日常会話で使われる語彙は勿論、文語体の語彙も理解し、使用できる。またテクストを正確に把握し、おおむねふさわしい日本語に翻訳できる。漢字検定4級程度の漢字が読んで書ける。

講義概要

韓国の教科書に出てくる物語や一般文芸誌、小説を教材に、さまざまな文体や語彙、韓国語独特の言い回しにふさわしい日本語を探し翻訳していく。日本語の文章を作成するにあたり最小限知っておかなければならない漢字も共に学習していく。

受講要件

積極的に授業に参加できる人のみ。

評価方法

課題40%、試験40%、授業参与度20%、欠席は1回につき1点減点。

テキスト

講師作成のプリント

参考書

特にありません

授業計画　及び　学習内容

前期	後期
１　オリエンテーション、流行に敏感ですか	１　妻の料理の腕前1
２　青少年の服装	２　妻の料理の腕前2(解説と応用演習)
３　初心者運転、関連テーマ作文	３　少年と銀貨1
４　留学生が見たもの	４　少年と銀貨2(解説と応用演習)
５　ヒジンの誕生日	５　ミニドラマ「天の声を聴く」
６　対話「持ち物を褒める」	６　挨拶言葉（文化について話す）
７　中間確認とまとめ	７　中間確認とまとめ
８　私が見た夜空	８　ただで手に入ったお金
９　韓国の詩「流れ星」他	９　テペサムギョプサル
10　7年間の錯覚	10　冷蔵庫を見ながら
11　第一印象、関連テーマ作文	11　ロマンティックなミス
12　愛の傘	12　先生はお母さんみたいにならないで
13　後半確認とまとめ	13　後半確認とまとめ
14　前期期末テスト	14　後期期末テスト
15　テスト講評、補充、意見交換など	15　テスト講評、補充、意見交換など

教員紹介

栗畑利枝：韓国慶熙大学校韓国語学科卒業。韓国語教師資格2級、通訳案内士資格取得。大学4年次で韓国大使館韓国文化院にてインターン研修ののち、卒業後は法務省をはじめとする官公庁やJOC強化選手に韓国語を指導。現在は専門学校で講師として韓国語及び韓日翻訳を指導。

秀林外語専門学校

２０１９年度　　日韓通訳翻訳学科　授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
韓日翻訳演習１	１年次	４	坂本	木曜日・１限目

概要

翻訳とは、ある言語から言語への単純な変換ではない。その文章、状況に適合した表現、語彙を使って、翻訳分を読む人のことを考えて翻訳していくことが重要である。いろいろなテーマの文章を使い、母語に影響されない日本語らしい表現、慣用句、常用漢字、カタカナ語に注意しつつ、恥ずかしくない表現力ができることを目指す。また、通訳案内士試験翻訳問題にも対応していく。

到達目標

基本的な日本語らしい文章表現や漢字能力、カタカナ語を身につけ、日本社会で通用する翻訳力を身につけること。

受講要件

特になし

評価方法

平常点（出席率、授業態度）： 20%
課題 ：30%
試験：50%

テキスト

自作テキスト

参考書

特になし

授業計画　及び　学習内容

前期	後期
1　授業オリエンテーション	1　短文翻訳12形容詞副詞1
2　翻訳について	2　短文翻訳13形容詞副詞2
3　短文翻訳1名詞1	3　短文翻訳14接続詞
4　短文翻訳2名詞2	4　短文翻訳15慣用句1
5　短文翻訳3名詞3	5　短文翻訳16慣用句2
6　短文翻訳4名詞4	6　短文翻訳17外来語カタカナ語1
7　短文翻訳5名詞5	7　短文翻訳18外来語カタカナ語2
8　短文翻訳6動詞1	8　短文翻訳19コラム1
9　短文翻訳7動詞2	9　短文翻訳20コラム2
10　短文翻訳8動詞3	10　短文翻訳21エッセイ1
11　短文翻訳9動詞4	11　短文翻訳22エッセイ2
12　短文翻訳10動詞5	12　短文翻訳23社説1
13　短文翻訳11動詞6	13　短文翻訳24社説2
14　学期末試験	14　学期末試験
15　試験考察・講評	15　試験考察・講評

教員紹介

外務省専門調査員、通訳案内士、企業・官公庁通訳翻訳・韓国語講師

２０１９年度　　日韓通訳翻訳学科　授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
字幕翻訳	１・２年次	４	松本	水曜日・３・４時間目 後期のみ

概要

韓流ドラマの放送枠拡大、全放送番組の字幕放送化決定によって、日本では放送用字幕の需要が急増している。　この授業では実際に映像翻訳を行うことで、字幕制作ソフト「ＳＳＴ」の操作と字幕翻訳の基礎的スキルを習得する。基本は韓日翻訳だが、留学生が希望する場合は日韓翻訳も行う。定員は２０名程度を予定しており、欠席３回でＦ評価。

到達目標

日本人学生…韓日字幕翻訳の基礎的スキル、およびＮＨＫが推奨する日本語表記（漢字表記、送り仮名など）の習得。
留学生…相手や場面、性別などに応じた自然な日本語表現の習得。

受講要件

通訳翻訳科、韓国語コース中級以上の学生で出席率９０％以上の者。

評価方法

出席、及び授業態度により評価。
試験は特に行わない。

テキスト

松本が実際に業務で翻訳した映像を用いる。

参考書

なし

授業計画　及び　学習内容

前期	後期
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10
11	11
12	12
13	13
14	14
15	15

教員紹介

韓国への留学経験（1年6ヶ月）と勤務経験（5年）がある。帰国後は外務省の国際交流授業、アジア舞台芸術祭・日中韓環境教育ネットワークなど各種イベント・シンポジウム通訳、ガイドブック取材・執筆などさまざまな業務に従事。現在は日韓映像翻訳も行っている。

秀林外語専門学校

２０１９年度　　日韓通訳翻訳学科　授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
通訳実習１	１年次	４	松本	水曜日・１限目

概要

日本語と韓国語は漢字語をほぼ共有するために、韓国語ネイティブの学習者の場合、日本語の漢字語を読むときに意味だけを理解して読み飛ばしてしまうことが多く、正確な発音が身についていないことが多い。この時間では徹底した実践を通して「理解語彙（文字を見て、あるいは聞いて理解できることば）」と「表現語彙（書いたり、話したりできることば）」のギャップを埋め、話し言葉としての語彙を増やし、豊かな表現力を身につけたい。

到達目標

日常生活ではあまり使うことのない上位概念の抽象語（政治・経済その他の専門用語など）が正しく発語できるようになること、話し言葉としての豊かな語彙力・表現力を身につけること。

受講要件

特になし。
授業中は帽子着用禁止。

評価方法

平常点（出席率及び授業態度）：50%　試験：50%
ただし学期ごとの出席率が80%以下の場合はＦとする。

テキスト

自作テキスト
自作mp3ファイル

参考書

特になし。ただし受講に当たっては、データ移動･保存用のUSBメモリとヘッドフォンが必要。

授業計画　及び　学習内容

前期		後期	
1	夏休み前までは読み･シャドーイング中心で、9月に入ってから逐次通訳の形の演習を行う予定である。また筆記能力にも問題があり、長音･濁音が聞き取れないケースも多い（日本人の場合はパッチムの間違いが多い）。よって「書いて覚える」ことにも主眼を置き、初出教材を扱う時、最初に音声を書き取らせ、毎回添削して学生に戻している。	1	高貴も基本的には読み書きとシャドーイングを逐次通訳形式と平行して行う。音声教材はさまざまな使用方法ができるため、学生のレベルに合わせてシャドーイングをさせたり通訳をさせたり、一律に同じ課題を与えることなく臨機応変に対処する予定である。
2		2	
3		3	
4		4	
5		5	
6		6	
7		7	
8		8	
9		9	
10		10	
11		11	
12		12	
13		13	
14		14	
15		15	

教員紹介

韓国への留学経験（1年6ヶ月）と勤務経験（5年）がある。帰国後は外務省の国際交流授業、アジア舞台芸術祭･日中韓環境教育ネットワークなど各種イベント･シンポジウム通訳、ガイドブック取材･執筆などさまざまな業務に従事。現在は日韓映像翻訳も行っている。

秀林外語専門学校

２０１９年度　　日韓通訳翻訳学科　授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
韓日語彙・翻訳	１年次	４	劉哲宗	月曜日・１限目

概要

韓日・日韓翻訳の基礎的な部分を同時にやっていく。韓国語と日本語との違いに配慮しつつ、翻訳していく。

到達目標

日韓通訳翻訳学科1年のレベルを目標とする。

受講要件

日本語能力試験Ｎ３以上

評価方法

出席率、受講態度、宿題、中間・期末テスト

テキスト

『基礎翻訳・文型練習』配布

参考書

授業計画　及び　学習内容

前期	後期
1　オリエンテーション	1　ㅈ～ㅊ始まる重要単語、それを含む文章を翻訳①
2　韓国語　ㄱ～始まる重要単語、それを含む文章を翻訳①	2　その②　違いの明確化　質問
3　その②　違いの明確化　質問	3　その③　反復練習　発展
4　その③　反復練習　発展	4　ㅋ～始まる重要単語、それを含む文章を翻訳①
5　ㄴ～始まる重要単語、それを含む文章を翻訳①	5　その②　違いの明確化　質問
6　その②　違いの明確化　質問	6　その③　反復練習　発展
7　その③　反復練習　発展	7　ㅌ～始まる重要単語、それを含む文章を翻訳①
8　ㄷ～ㄹ始まる重要単語、それを含む文章を翻訳①	8　その②　違いの明確化　質問
9　その②　違いの明確化　質問	9　その③　反復練習　発展
10　その③　反復練習　発展	10　ㅍ～始まる重要単語、それを含む文章を翻訳①
11　ㅂ～ㅇ始まる重要単語、それを含む文章を翻訳①	11　その②　違いの明確化　質問
12　その②　違いの明確化　質問	12　その③　反復練習　発展
13　その③　反復練習　発展	13　その④　長文練習　韓→日
14　その④　長文練習　韓→日	14　総まとめ
15　中間テスト	15　期末テスト

教員紹介

日本語と韓国語の微妙な意味合いを活かしつつ、その翻訳には長年の経験と実績あり。

２０１８年度　　日韓通訳翻訳学科　授業案内

秀林外語専門学校

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
日韓翻訳基礎	１年次	４	趙正圭	火曜日・１時間目

概要

1．日韓慣用表現演習　：　テキストｐ1-40
日本語と韓国語、各々の言語の慣用句に相対する語句を例文を通して最も相応しい表現を調べる作業を続けることで言葉のニュアンスを身につける。
2．四字熟語及び諺　：　ｐ41－46
相応の四字熟語、もしくは類似している表現を学ぶ
3．慣用表現、四字熟語及び諺などは通訳や翻訳において基礎となるものであるため、日韓両方の用例を比較学習。特に慣用表現のポイントとして類似語の表現にも並行して学習する。
4．短文翻訳　：　テキストｐ47－57
前述の一項から三項をベースにおきながら、様々な分野における短文を訳する演習。慣用表現での例文とは違い、文章を正確に読む力や文語体独特な表現に注意して訳すること。
5．記事及び時事問題の翻訳　：　ｐ58－76
実戦演習。政治、経済、社会、文化そして短編小説を訳する。
総合演習として記事及び時事問題をの実戦感覚で訳する演習。
注意点：例題の文の趣旨に合わせた文体を書くこと。先ず文の全体像を把握したうえ仔細なニュアンスにも気を付けること。1．翻訳の基礎となる、①慣用表現②ことわざ及び四字熟語における日韓両方の用例を比較学習。特に慣用表現のポイントとして類似語の表現にも並行して学習する。

到達目標

本来、翻訳とは通訳とは異なり、第二の創作とも言えるほど翻訳者の個性が文章に表れることは否定できない。しかし、それは元となるものを正確に捉えているからこそできるものであって、根幹に流れる総意を正確に伝えなくてはならない。その為に最も基礎となるものをしっかりとおさえておくことは必然だと言える。一年次における翻訳基礎演習はそのような土台を作る基礎的なものである。第一言語を正確に捉え、第二言語に訳す作業においてベーシックな訓練を通して、二年次の翻訳通訳演習の授業に活かすことをその目的とする。

受講要件

日韓通訳翻訳コース1年生

評価方法

中間試験と期末試験による総合評価

テキスト

日韓翻訳基礎及び演習
（講師制作）

参考書

授業計画　及び　学習内容

前期	後期
1　日韓慣用表現演習：テキストｐ1-3	1　短文翻訳：テキストｐ51-53
2　日韓慣用表現演習：テキストｐ4-8	2　短文翻訳：テキストｐ54-57
3　日韓慣用表現演習：テキストｐ9-12	3　記事翻訳：テキストｐ60
4　日韓慣用表現演習：テキストｐ13-16	4　記事翻訳：テキストｐ61
5　日韓慣用表現演習：テキストｐ17-20	5　記事翻訳：テキストｐ62、63
6　日韓慣用表現演習：テキストｐ21-23	6　記事翻訳：テキストｐ64
7　日韓慣用表現演習：テキストｐ24-27	7　記事翻訳：テキストｐ65
8　日韓慣用表現演習：テキストｐ28-31	8　記事翻訳：テキストｐ66、67
9　日韓慣用表現演習：テキストｐ32-33	9　記事翻訳：テキストｐ68、69
10　日韓慣用表現演習：テキストｐ34-37	10　記事翻訳：テキストｐ70
11　日韓慣用表現演習：テキストｐ38-40	11　記事翻訳：テキストｐ72
12　日韓慣用表現演習：テキストｐ41-43 四字熟語及び諺	12　記事翻訳：テキストｐ73
13　日韓慣用表現演習：テキストｐ43-47	13　記事翻訳：テキストｐ74、75
14　短文翻訳：テキストｐ48-50	14　記事翻訳：テキストｐ76
15　定期試験	15　定期試験

教員紹介

担当教員は韓国外語大を経て日本に留学し、東京外語大の日韓ビジネスコンサルティング会社でビジネスコーディネーター及び多数の通訳・翻訳を経験。2007年度から当専門学校で講師を務めている。

秀林外語専門学校

２019年度　　日韓通訳翻訳学科　授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
通訳１（韓日）	１年次	４	中野	木曜日・２限目

概要

通訳の基本は、発話者の韓国語を聞き取ってきちんとした会話語ではない日本語に移すこと。1年次ではテキストの内容を十分検討し、使われた用語、置き換えた日本語の精度を確認する。次にお互いに発話者役、通訳者役を担当して実践を重ねる。耳で聞いた韓国語を、口から日本語にして発するのは通常会話とは全く違う次元だ。

到達目標

第１目標　大勢の人前で緊張しないこと
第２目標　会話とは違う公的な日本語表現の習得

受講要件

受講に耐える韓国語又は日本語の能力のあること

評価方法

期末実技試験４０％・各中間試験２０％×２
出席状況２０％　他授業態度等も加味する

テキスト

自主作成のテキストを配布する

参考書

特になし

授業計画　及び　学習内容

前期	後期
1 オリエンテーション。授業の進め方。	1　前期の反省点、各自指摘
2 通訳とは。自己紹介利用の通訳実践。	2　テキスト継続
3 テキスト韓国語文（小学生水準）の逐次通訳	3 絵カード（動植物）使用のフリートーク
4 同前　ーこのレベルですら如何に難しいか体感ー	4　同前（前期同様の実施）
5 同前　ー通訳時の姿勢と要点ー	5　同前
6 同前　ー韓国人の日本語の特徴的欠陥指摘ー	6 テキスト進行（韓国語）
7 テキストの日本語文（中学生水準）の逐語通訳	7 同前
8 同前　（※　韓国人学生の日本語能力は高レベル	8 テキスト進行（日本語）
9 同前　ー日本人学生の韓国語発音の問題点ー	9 同前
10 中間テスト（既出部分の抜き出しテスト）	10中間テスト（既出部分の抜き出しテスト）
11 絵カード（物品）を使ったフリートーク	11韓国語慣用表現と置き換え検討
12 同前　フリートークは自国語（それの通訳実施）	12上記の含まれた文の通訳技巧の検討
13 試験に備えテキストの復習と総点検	13試験に備えたテキストの聡復習
14 期末試験	14学年末試験
15 講評と総括　成績の提示	15講評と１年間の総括　成績提示

教員紹介

ＮＨＫ国際局韓国語放送総責チーフプロデューサー
韓国　誠信女子大学文学部教授　　歴任
東京地方裁判所　委嘱　法廷通訳

２０１９年度　　日韓通訳翻訳学科　授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
実務通訳・翻訳基礎Ⅰ	１年次	４	趙基銀	火曜日・２限目

概要

現在、日韓の間で貿易が盛んに行われており、商社や貿易会社などでは外国人の採用が増えている。また、貿易関連の日本支社は日韓の企業の間のマッチング商談会などを多く開催している。その分、ビジネスの現場で即対応できる通訳・翻訳の実力が求められている。この授業では、実務に対応できるビジネス通訳・翻訳に必要な基礎的な表現を勉強する。

到達目標

通訳と翻訳の基本知識を習得する。

受講要件

評価方法

出席－40%
小テスト—10%
試験－40%
授業態度＆参加度－10%

テキスト

『ビジネス日本語30時間』
『商談のための日本語』

参考書

授業計画　及び　学習内容

前期	後期
１　オリエンテーション　／　紹介する	１　説明①
２　挨拶をする①	２　説明②
３　挨拶をする②	３　意見①
４　電話をかける・受ける①	４　意見②
５　電話をかける・受ける②	５　賛成
６　注意をする・注意を受ける①	６　反対
７　注意をする・注意を受ける②	７　結論①
８　頼む・断る①	８　結論②
９　頼む・断る②	９　説得①
10　許可をもらう①	10　説得②
11　許可をもらう②	11　クレーム①
12　アポイントをとる①	12　クレーム②
13　アポイントをとる②	13　プレゼンテーション①
14　訪問する	14　プレゼンテーション②
15　前期期末試験	15　後期期末試験

教員紹介

通訳ガイド、医療通訳・翻訳（総合研究所）、ビジネス通訳(KOTRA, 韓国貿易協会など）、学術通訳などの通訳経験多数
韓国語講師、日本語講師

２０１９年度　　日韓通訳翻訳学科　授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
時事翻訳	１年次	４	趙基銀	水曜日・２限目

概要

日韓、そして世界の各国の政治・経済・社会・文化に関するホットな話題を翻訳する。通訳者や翻訳者は常に対象言語が使われている国や世界のニュースなどをチェックし、勉強しておかなければならない。この授業では、日韓および世界の話題やニュースなどを翻訳する練習をする。

到達目標

通訳と翻訳の基本知識を習得する。

受講要件

N2レベル以上
TOPIK4級以上

評価方法

出席－40%
小テスト—10%
試験－40%
授業態度＆参加度－10%

テキスト

プリント

参考書

授業計画　及び　学習内容

前期	後期
1　日本の文化①-花見	1　日本の文化①
2　日本の文化②-衣替え	2　日本の文化②
3　日本の政治①-天皇	3　日本の政治①
4　日本の自然①-魚編漢字　／　小テスト	4　世界①
5　ジェンダー①-「KuToo」	5　日本の経済①
6　日本の経済①-景気	6　日本の自然①
7　世界①-地球温暖化	7　世界②
8　日本の政治②-政党	8　日本の社会①
9　世界①-LGBT	9　ジェンダー①
10　日本の社会①	10　日本の経済②
11　世界②	11　日本の政治②
12　日本の経済②	12　日本の社会②
13　日本の社会②	13　日本の政治②
14　世界②	14　世界③
15　前期期末テスト	15　後期期末テスト

教員紹介

通訳ガイド、医療通訳・翻訳（総合研究所）、ビジネス通訳(KOTRA, 韓国貿易協会など）、学術通訳などの通訳経験多数
韓国語講師、日本語講師

2019年度　日韓通訳翻訳学科　授業案内
（通訳翻訳コース）

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
ビジネスマナー	1年生 （前期）	2	佐藤　由里	水曜日　3時限

概要

日本企業で働くために必要なビジネスマナーと知識、コミュニケーション方法を指導する。

到達目標

就職活動開始前に日本で働くために必要な基礎知識やマナーを身につけ、実践できるようにする。

受講要件

日本語力N3レベル以上が好ましい

評価方法

平常点（授業態度、積極性、出席率）、課題、中間試験・期末結果で総合判定します。

テキスト

必要に応じてプリントを配布します

参考書

ロールプレイで学ぶビジネス日本語（上級レベル）
日本企業への就職　ビジネスマナーと企業への就職
日本企業への就職　ビジネス会話トレーニング
ビジネス実務マナー検定受験ガイド
フルリバ・アシスト社教材

授業計画　及び　学習内容

前期	後期
1　ビジネスマナーとは、挨拶の基本	1
2　社内外での自己紹介	2
3　身だしなみ、立ち振る舞いの基本	3
4　会社組織について	4
5　言葉のマナー	5
6　対人関係:ビジネス会話①	6
7　対人関係:ビジネス会話②	7
8　電話対応	8
9　来客対応	9
10　他社訪問	10
11　仕事のしかた（5S、PDCA）	11
12　ビジネス文書	12
13　慶弔時のマナー	13
14　期末テスト	14
15　全体のまとめ、テストの解説	15

教員紹介

担当教員は、企業での社長秘書や社内講師等の実務経験を経て、フルリバ・アシスト株式会社を設立。現在は外国人留学生を含む院生、大学生、専門学校生や外国人社員を中心に、「ビジネスマナー」をはじめ「日本で働くための必要な知識とスキル」、「就職対策」等の指導を行っている。MBA、教諭一種免許状（中・高等学校）、秘書検定1級、ビジネス実務マナー検定1級　取得。著書:「ガゼル企業　成長の法則　ービジョナリ採用と育成ー」中央経済社

2019年度　日韓通訳翻訳学科　授業案内
（通訳翻訳コース）

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
情報処理	1年生	4	樫下	金曜日　1時限

概要

Windowsの操作、Word、Excel使い方の練習をします。

到達目標

Windowsの基本操作、Wordによる文書作成、Excelの基本的な関数・データベース・グラフ作成等ができるようになる。

受講要件

評価方法

テスト結果および平常点（授業態度・出席率）で総合的に判定します。出席していても授業に参加していない場合は、平常点をマイナスします。

テキスト

よくわかるWORD2016基礎
よくわかるEXCEL2016基礎
プリント演習

参考書

授業計画　及び　学習内容

前期	後期
1　WINDOWS 基本操作	1　EXCEL COUNT関数・COUNTA関数
2　WORD ひらがな・カタカナ・漢字入力練習	2　EXCEL 絶対参照
3　WORD 文字の削除・挿入・コピー・移動	3　EXCEL　IF関数・
4　WORD 文字の配置・装飾	4　EXCEL　AND、OR を含んだIF関数
5　WORD 表の作成ルビ・囲い文字	5　EXCEL COUNTIF関数・SUMIF関数
6　WORD 文字の均等割り付け・段組み	6　EXCEL VLOOKUP関数
7　WORD ワードアート	7　EXCEL 関数の使い方復習（1）
8　WORD オンライン画像	8　EXCEL 関数の使い方復習（2）
9　中間テスト	9　中間テスト
10　EXCEL セル縦横幅設定・行の挿入、削除	10　EXCEL 複数シートの操作
11　EXCEL 数式による計算	11　EXCEL グラフの作成
12　EXCEL SUM関数・AVERAGE関数	12　EXCEL データベースの利用
13　EXCEL MAX関数・MIN関数	13　EXCEL 授業内容の総復習
14　期末テスト	14　期末テスト
15　追試予備日	15　追試予備日

教員紹介

システムエンジニアの業務の中で、パソコンを使った実務経験に基づいて、学生の情報処理のスキル向上に向けた授業を展開する。

2019年度　日中・日韓通訳翻訳学科　共通科目授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
ベトナム語入門	1・2年次	4	ズン	月曜日・3時間目

概要

ベトナム語のアルファベット
名前、仕事、年齢についての表現
時間、値段についての表現

到達目標

① ベトナム語が読めること
② ベトナム語で挨拶、自己紹介をしたり、日常生活の簡単な会話を理解したりできること

受講要件

① ベトナム語母語ではない人
② 英語、中国語、日本語ができる人

評価方法

筆記試験（総合）
時間：50分

テキスト

『Tiếng Việt 123』

参考書

授業計画　及び　学習内容

前期	後期
1　オリエンテーション	1　数字（50～100） 家族紹介
2　ベトナム語のアルファベット　a～g 言葉の発音練習（P1）	2　曜日 文型1
3　ベトナム語のアルファベット　h～p 言葉の発音練習	3　文型2
4　ベトナム語のアルファベット　q～y 言葉の発音練習	4　文型3
5　復習	5　復習
6　自己紹介① 名前	6　文型4
7　ベトナム語のアルファベット　H～P 言葉の発音練習	7　文型5
8　自己紹介② 国籍	8　会話練習①
9　ベトナム語のアルファベット　Q～Y 言葉の発音練習	9　文型6
10　復習	10　復習
11　ベトナム語のアルファベット　A～G 言葉の発音練習	11　文型7
12　自己紹介③ 仕事	12　文型8
13　数字1～50	13　会話練習②
14　自己紹介④ 年齢	14　復習
15　期末試験	15　期末試験

教員紹介

グェン・ティ・フォン・ズン
応用言語学専攻　修士号／日本語教育の経験：12年／応用言語学研究科　博士後期課程　2年

日韓通訳・翻訳学科

２年次
（通訳・翻訳コース）

授業案内（シラバス）

２０１９年度　　日韓通訳翻訳学科　授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
韓国文学翻訳２	２年次	４	栗畑	金曜日・２限目

授業の到達目標

韓日翻訳を通して俗語、方言を含むさまざまな文体を理解し適当な日本語に翻訳できる。またテクストを正確に把握した上でふさわしい日本語に翻訳(意訳)できる。漢字検定2級程度の漢字が読んで書ける。

講義概要

韓国の教科書で扱う小説や一般の小説、文芸誌、新聞コラムを教材として使用し、さまざまな文体や語彙、韓国語独特の言い回しにふれ、ふさわしい日本語を探し翻訳していく。日本語の文章を作成するにあたって必要な漢字も共に学習していく。

受講要件

積極的に授業に参加できる人のみ。

評価方法

課題40%、試験40%、授業参与度20%、欠席は1回につき1点減点

テキスト

講師作成のプリント

参考書

特にありません

授業計画　及び　学習内容

前期	後期
１　オリエンテーション、60番バス	１　幸運1
２　夢がある人たち	２　幸運2
３　この指なんだけど	３　私たちの汚れた英雄1
４　履歴書に書けない経歴	４　私たちの汚れた英雄2
５　自分を守る節約	５　ソナギ1
６　小さな配慮	６　ソナギ2
７　中間確認とまとめ	７　中間確認とまとめ
８　トースト友達	８　春の風１
９　その春は涙が溢れた	９　春の風２
10 冷凍パジャマ	10 ムジン紀行
11 ラーメン無しで生きる1	11 お母さんが送った手紙１
12 ラーメン無しで生きる2	12 お母さんが送った手紙２
13 後半確認とまとめ	13 後半確認とまとめ 卒業作文
14 前期期末テスト	14 後期期末テスト
15 テスト講評、補充、意見交換など	15 テスト講評、まとめ、卒業作文発表

教員紹介

栗畑利枝：韓国慶熙大学校韓国語学科卒業。韓国語教師資格2級、通訳案内士資格取得。大学4年次で韓国大使館韓国文化院にてインターン研修ののち、卒業後は法務省をはじめとする官公庁やJOC強化選手に韓国語を指導。現在は専門学校で講師として韓国語及び韓日翻訳を指導。

秀林外語専門学校

２０１９年度　　日韓通訳翻訳学科　授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
韓日翻訳演習２	２年次	４	坂本	木曜日・２限目

概要

様々な題材の文章を使い、より適切な日本語らしい表現、漢字の読み書き、カタカナ語への変換等を演習し、語彙力を高め、企業、一般社会において恥ずかしくない正確な表現力を身につけられるよう目指していく。政治、経済、外交、文化等の専門分野でも十分に使える翻訳力を養えるようにしたい。また通訳案内士試験翻訳問題にも対応していく。

到達目標

日本語らしい日本語表現、漢字、慣用句、一般常識等を含め、日本社会で普通に通用する翻訳力を身につけること。

受講要件

特になし

評価方法

平常点（出席率、授業態度）： 20%
課題 ：30%
試験：５０%

テキスト

自作テキスト

参考書

特になし

授業計画　及び　学習内容

前期	後期
1　オリエンテーション	1　長文翻訳1記事1
2　中文翻訳1記事1	2　長文翻訳2記事2
3　中文翻訳2記事2	3　長文翻訳3記事3
4　中文翻訳3記事3	4　長文翻訳4コラム1
5　中文翻訳4記事4	5　長文翻訳5コラム2
6　中文翻訳5コラム1	6　長文翻訳6コラム3
7　中文翻訳6コラム2	7　長文翻訳7論文1
8　中文翻訳7コラム3	8　長文翻訳8論文2
9　中文翻訳8エッセイ1	9　長文翻訳9論文3
10　中文翻訳9エッセイ2	10　長文翻訳10小説1
11　中文翻訳10エッセイ3	11　長文翻訳11小説2
12　中文翻訳11社説1	12　長文翻訳12小説3
13　中文翻訳12社説2	13　長文翻訳13小説4
14　学期末試験	14　学期末試験
15　試験考察・講評	15　試験考察・講評

教員紹介

外務省専門調査員、通訳案内士、企業・官公庁通訳翻訳・韓国語講師

秀林外語専門学校

２０１９年度　　日韓通訳翻訳学科　授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
通訳実習２	２年次	４	松本	水曜日・１限目

概要

日本語と韓国語は漢字語をほぼ共有するために、韓国語ネイティブの学習者の場合、日本語の漢字語を読むときに意味だけを理解して読み飛ばしてしまうことが多く、正確な発音が身についていないことが多い。この時間では徹底した実践を通して「理解語彙（文字を見て、あるいは聞いて理解できることば）」と「表現語彙（書いたり、話したりできることば）」のギャップを埋め、話し言葉としての語彙を増やし、豊かな表現力を身につけたい。

到達目標

日常生活ではあまり使うことのない上位概念の抽象語（政治・経済その他の専門用語など）が正しく発語でき、話し言葉としての豊かな語彙力・表現力を身につけること。幅広い話題を教材として扱うことで一般常識の知識も増やして、一般的な通訳がある程度こなせるレベルが目標である。

受講要件

特になし。
授業中は帽子着用禁止。

評価方法

平常点（出席率及び授業態度）：50%　試験：50%
ただし学期ごとの出席率が80%以下の場合はＦとする。

テキスト

自作テキスト
自作mp3ファイル

参考書

特になし。ただし受講に当たっては、データ移動･保存用のUSBメモリとヘッドフォンが必要。

授業計画　及び　学習内容

前期		後期	
1	夏休み前までは読み･シャドーイング中心で、9月に入ってから逐次通訳の形の演習を行う予定である。また筆記能力にも問題があり、長音･濁音が聞き取れないケースも多い（日本人の場合はパッチムの間違いが多い）。よって「書いて覚える」ことにも主眼を置き、初出教材を扱う時、最初に音声を書き取らせ、毎回添削して学生に戻している。	1	高貴も基本的には読み書きとシャドーイングを逐次通訳形式と平行して行う。音声教材はさまざまな使用方法ができるため、学生のレベルに合わせてシャドーイングをさせたり通訳をさせたり、一律に同じ課題を与えることなく臨機応変に対処する予定である。
2		2	
3		3	
4		4	
5		5	
6		6	
7		7	
8		8	
9		9	
10		10	
11		11	
12		12	
13		13	
14		14	
15		15	

教員紹介

韓国への留学経験（1年6ヶ月）と勤務経験（5年）がある。帰国後は外務省の国際交流授業、アジア舞台芸術祭･日中韓環境教育ネットワークなど各種イベント･シンポジウム通訳、ガイドブック取材･執筆などさまざまな業務に従事。現在は日韓映像翻訳も行っている。

２０１９年度　　日韓通訳翻訳学科　授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
通訳２（韓日）	２年次	４	中野	木曜日・１限目

概要

一つの文章を丸々聞いてからの通訳の場合、要点をまとめる力が必須となる。このレベルでは日常会話にない語彙も多く含まれる。単語を辞書で調べる時間的余裕はない。ではどうするのか？既知の単語力を駆使し、頭の回転。記憶力も重要なファクターだ。それらを磨くことも目的の一つだ.

到達目標

第１目標　通常の会話とは別の世界の日本語があること、それを早く習得するように。
第２目標　「通じる」だけではなく正しく公的な日本語を目指そう。

受講要件

日韓１年次終了、又は同等レベル

評価方法

期末実技試験４０％・各中間試験２０％×２
出席状況２０％　他授業態度等も加味する

テキスト

自主作成のテキストを
配布する

参考書

特になし

授業計画　及び　学習内容

前期	後期
１ １年次の成果を振り返っての重点事項検討	１　前期の反省点、各自指摘
２ テキスト韓国語文（高校生水準）の逐次通訳	２　テキスト継続
３　同前　このレベルの用語の置換えの難しさ体感	３　同前　ー韓国独特の風習・風俗知識の涵養
４ 同前　公用的用語の学習	４　会話に使われる日本語諺の習得・置換え検討
５ テキストの日本語文（随筆文等）の逐語通訳	５　上記の使われた発話の通訳実施
６ 同前　ー日本独特の風習・風俗知識の涵養	６　中間テスト（後期事項のペーパーテスト）
７ 会話に使われる韓国語諺の習得置換え検討	７　絵カード（日本諺）を使ったフリートーク
８ 上記の使われた発話の通訳実施	８　同前　フリートークは自国語（その通訳実施）
９ 中間テスト（既出事項のペーパーテスト）	９　同前
10 絵カード（韓国諺）を使ったフリートーク	10　テキスト韓国語文（論評文等）
11 同前　フリートークは自国語（それの通訳実施）	11　情緒的表現等の通訳検討
12 同前	12　同前
13 試験に備えテキストの復習と総点検	13　試験に備えたテキストの聡復習
14 期末試験	14　学年末試験
15 講評と総括　成績の提示	15　講評と１年間の総括　成績提示

教員紹介

ＮＨＫ国際局韓国語放送総責チーフプロデューサー
韓国　誠信女子大学文学部教授　　歴任
東京地方裁判所　委嘱　法廷通訳

秀林外語専門学校

２０１９年度　　日韓通訳翻訳学科　授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
コミュニカ翻訳２	２年次	４	劉哲宗	月曜日・2限目

概要

一年次に取り扱った小説・評論・随筆等の言語・文章全般の表現より、高度の文章を翻訳し、理解する。また、翻訳・通訳家になるための高度なスキルを高めるため、学習する。

到達目標

受講要件

日本語能力試験Ｎ２以上

評価方法

出席率、受講態度、宿題、中間・期末テスト

テキスト

コミュニカ翻訳２（配布）

参考書

授業計画　及び　学習内容

前期	後期
１　オリエンテーション	１　『パニック』（S32小説）翻訳①
２　『体験ルポ・世界の高齢者福祉』①	２　『パニック』（S33小説）翻訳②
３　『体験ルポ・世界の高齢者福祉』②	３　『パニック』（S34小説）翻訳③
４　『幽霊』（小説）①	４　『欧米文化の衝撃』翻訳
５　『幽霊』（小説）②	５　『友情』翻訳
６　「子の心親知らず」翻訳①	６　『恋愛の発見』翻訳①
７　「子の心親知らず」翻訳②	７　『恋愛の発見』翻訳②
８　「朝の思索」翻訳②	８　窓（冒頭）翻訳
９　「朝の思索」翻訳①	９　「天声人語」翻訳
10　『日本語の個性』「女性的言語」翻訳①	10　「日本語と女」翻訳①
11　『日本語の個性』「女性的言語」翻訳②	11　「日本語と女」翻訳②
12　『日本語の個性』「女性的言語」翻訳③	12　『幼年時代』（大８、小説）翻訳①
13　『虫のいろいろ』翻訳①	13　『幼年時代』（大９、小説）翻訳②
14　『虫のいろいろ』翻訳②	14　総まとめ
15　中間テスト	15　期末テスト

教員紹介

日本語と韓国語の微妙な意味合いを活かしつつ、その翻訳には長年の経験と実績あり。

２０１９年度　　日韓通訳翻訳学科　授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
翻訳演習	２年次	４	趙正圭	火曜日・２時間目

概要

1.翻訳演習　：　小説翻訳
文学的な表現を相対する言語に訳する演習を通してより豊かな表現力を磨く。前期の前半は日本語の小説を韓国語に翻訳。
前期の後半は韓国語の小説を日本語に翻訳。
①発表はゼミ形式。発表者は与えられた課題を訳したものを事前に配布し、発表後は授業に参加した者と訳に対する意見交換を行う。
②授業の主体は発表者と授業参加者という意識を持つこと。
2．通訳基礎トレーニング
後期の前半は実戦通訳を構えての基礎トレーニングを行う。
①短文リスニングのトレーニング
短い文章を聞き、スピディーな方法で書き取るトレーニング
②逐次通訳トレーニング（内容の書き取りトレーニング：実戦では話し手の言葉をいかに正確にメモするかが重要なカギとなるため、任意のナレーションを迅速かつ正確に書き取り、清書して提出する。
3．通訳演習
①授業はゼミ形式で発表は模擬パネルディスカッション。
②予め決めたテーマに日韓、それぞれの発表者二名に通訳者二名が一つのチームを組みパネルディスカッションの形で模擬セミナーを行う。
③発表当該者の外は傍聴者。
④発表後は参加者全員で通訳者を交えて質疑応答を行う。

到達目標

前期は翻訳演習。
後期は通訳演習。
翻訳演習を通して文学ならでの豊かな表現力、文章力を磨く。
通訳演習では日韓両国の時事問題を扱っての実戦さながらの模擬練習で通訳に対する言語瞬発力をはじめとする、よりハイレベルの通訳を目指すトレーニングを行う。

受講要件

日韓通訳翻訳コース２年生

評価方法

レポート及びゼミ発表（50点満点）
試験（50点満点）

テキスト

自主制作、配布

参考書

小説2冊

授業計画　及び　学習内容

前期	後期	
1　翻訳演習：小説翻訳1（日本小説）	1　通訳演習1	小グループ発表（発表2名、通訳2名）
2　翻訳演習：小説翻訳2（日本小説）	2　通訳演習2	
3　翻訳演習：小説翻訳3（日本小説）	3　通訳演習3	
4　翻訳演習：小説翻訳4（日本小説）	4　通訳演習4	
5　翻訳演習：小説翻訳5（日本小説）	5　通訳演習5	
6　翻訳演習：小説翻訳6（日本小説）	6　通訳演習6	
7　翻訳演習：小説翻訳7（日本小説）	7　通訳演習7	
8　翻訳演習：小説翻訳8（韓国小説）	8　通訳演習8	
9　翻訳演習：小説翻訳9（韓国小説）	9　通訳演習9	
10　翻訳演習：小説翻訳10（韓国小説）	10　通訳演習10	
11　翻訳演習：小説翻訳11（韓国小説）	11　通訳演習11	
12　翻訳演習：小説翻訳12（韓国小説）	12　通訳演習12	
13　翻訳演習：小説翻訳13（韓国小説）	13　通訳演習13	
14　翻訳演習：小説翻訳14（韓国小説）	14　通訳演習14	
15　定期試験ー小説翻訳	15　定期試験ー通訳	

教員紹介

担当教員は韓国外語大を経て日本に留学し、東京外語大の日韓ビジネスコンサルティング会社でビジネスコーディネーター及び多数の通訳・翻訳を経験。2007年度から当専門学校で講師を務めている。

２０１９年度　　日韓通訳翻訳学科　授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
実務通訳・翻訳Ⅰ	２年次	４	趙基銀	月曜日・１限目

概要

医療通訳・翻訳の実務に関わる表現などを勉強する。専門分野の一つである医療通訳・翻訳は単なる語学能力以外にも病気や治療に関する一定の知識を必要とする。ひいては患者に対する心配りまでも必要とされる。この科目では、医療通訳・翻訳の実務に関わる細かい表現および身体、病気に関わる表現を勉強する。

到達目標

医療通訳・翻訳ができる。

受講要件

N2レベル

評価方法

出席－40%
小テスト—10%
試験－50%
授業態度＆参加度－10%

テキスト

国際医療観光実務日本語
入門編・深化編

参考書

『現場ですぐ使える医療通訳』

授業計画　及び　学習内容

前期	後期
1　オリエンテーション、病院診療科目・予約表現	1　処置・薬処方及び服用案内
2　受付・会計表現	2　検査・手術・入退院ー①
3　カウンセリングのための単語・表現	3　検査・手術・入退院—②
4　受付・会計応用表現、	4　深化・診療表現①ー人間ドック
5　診療表現①ー美容	5　深化・診療表現②ー人間ドック
6　診療表現②ー内科	6　深化・診療表現①ー眼科
7　診療表現③ー皮膚科	7　深化・診療表現②ー眼科
8　診療表現④ーうつ病	8　深化・診療表現ー歯科①
9　深化・診療表現①ー美容	9　深化・診療表現ー歯科②
10　深化・診療表現②ー美容	10　深化・診療表現ー皮膚科
11　深化・診療表現①ー成形	11　深化・診療表現ー整形外科
12　深化・診療表現②ー成形	12　深化・診療表現ー泌尿器科
13　深化・診療表現①ー漢方	13　深化・資料表現ー産婦人科
14　深化・診療表現②ー漢方	14　人間ドック
15　中間テスト	15

教員紹介

通訳ガイド、医療通訳・翻訳（総合研究所）、ビジネス通訳(KOTRA, 韓国貿易協会など）、学術通訳などの通訳経験多数
韓国語講師、日本語講師

２０１９年度　　日韓通訳翻訳学科　授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
実務通訳・翻訳Ⅱ	2年次	4	趙基銀	火曜日・１限目

概要

通訳や翻訳に関わる分野でよく。1学期は、観光案内士試験に関わる韓国語を勉強する。2学期は、ホテル業務に関わる実務表現について勉強する。観光に関する全般的な表現を習得する。

到達目標

通訳と翻訳の基本知識を習得する。

受講要件

評価方法

出席－40%
小テスト—10%
試験－40%
授業態度＆参加度－10%

テキスト

観光ガイド過去問題

参考書

授業計画　及び　学習内容

前期	後期
1　観光ガイドーH27年度①	1　観光ガイドーH20年度①
2　観光ガイドーH27年度②	2　観光ガイドーH20年度②
3　観光ガイドーH26年度①	3　観光ガイドーH19年度①
4　観光ガイドーH26年度②	4　観光ガイドーH19年度②
5　観光ガイドーH25年度①	5　観光ガイドーH18年度①
6　観光ガイドーH25年度②	6　観光ガイドーH18年度②
7　観光ガイドーH24年度①	7　観光ガイドーH17年度①
8　観光ガイドーH24年度②	8　観光ガイドーH17年度②
9　観光ガイドーH23年度①	9　観光ガイドーH16年度①
10　観光ガイドーH23年度②	10　観光ガイドーH16年度②
11　観光ガイドーH22年度①	11　観光ガイドーH15年度①
12　観光ガイドーH22年度②	12　観光ガイドーH15年度②
13　観光ガイドーH21年度①	13　観光ガイドーH14年度①
14　観光ガイドーH21年度②	14　観光ガイドーH14年度②
15　中間テスト	15　期末テスト

教員紹介

通訳ガイド、医療通訳・翻訳（総合研究所）、ビジネス通訳(KOTRA, 韓国貿易協会など）、学術通訳などの通訳経験多数
韓国語講師、日本語講師

２０１９年度　　日韓通訳翻訳学科　授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
実務通訳・翻訳Ⅲ	２	４	趙基銀	水曜日・1限目

概要

この授業では、司法通訳とビジネス通訳の勉強をする。司法・警察およびビジネスの実務に関わる表現を勉強する。国際化は商業的な面だけではなく、司法・警察など犯罪の増加と結びついているため通訳・翻訳を必要とする。しかし、言葉が通じないため調べられる側も、調べる側も困難な状況に陥る。そのため、1学期は司法・警察の現場において使われる表現を勉強する。2学期では、ビジネスの現場において使えるより深化した表現を勉強する。

到達目標

通訳と翻訳の基本知識を習得する。

受講要件

評価方法

出席－40%
小テスト—10%
試験－40%
授業態度＆参加度－10%

テキスト

韓国語〈司法通訳〉ハンドブック
商談のための日本語

参考書

授業計画　及び　学習内容

前期	後期
1　オリエンテーション/司法関連専門用語①	1　ビジネス通訳-説明①
2　司法関連専門用語②	2　ビジネス通訳-説明②
3　状況別の慣用句①	3　ビジネス通訳-意見①
4　状況別の慣用句②/小テスト	4　ビジネス通訳-意見②
5　状況別の慣用句③	5　ビジネス通訳-賛成①
6　状況別の慣用句④	6　ビジネス通訳-賛成②
7　状況別の慣用句⑤	7　ビジネス通訳-反対①
8　状況別の慣用句⑥	8　ビジネス通訳-反対②
9　取り調べ①/小テスト	9　ビジネス通訳-結論①
10　取り調べ②	10　ビジネス通訳-結論②
11　取り調べ③	11　ビジネス通訳-説得①
12　取り調べ④	12　ビジネス通訳-説得②
13　取り調べ⑤	13　ビジネス通訳-クレーム
14　取り調べ⑥	14　ビジネス通訳-プレゼンテーション
15　中間テスト	15　期末テスト

教員紹介

通訳ガイド、医療通訳・翻訳（総合研究所）、ビジネス通訳(KOTRA, 韓国貿易協会など）、学術通訳などの通訳経験多数
韓国語講師、日本語講師

2019年度　日韓通訳翻訳学科　授業案内
（通訳翻訳コース）

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
就職対策	2年生（前期）	2	山下剛史/佐々木	木曜日　3時間目

概要

就職対策全般（特に面接を中心に）

到達目標

自信を持って就職活動に挑めるための知識とノウハウを身につける

受講要件

評価方法

適宜レポート提出・実技テスト、出席率など総合的に勘案する

テキスト

未定

参考書

外国人留学生のための就活ガイド2020

授業計画　及び　学習内容

前期	後期
1　オリエンテーション、講師・生徒自己紹介	1
2　自己紹介シート（自己分析）作成	2
3　自己紹介発表練習	3
4　日本への留学理由シート作成	4
5　日本への留学理由発表練習	5
6　6月27日の就職面接会諸留意事項	6
7　面接対策	7
8　グループデイスカッション対策	8
9　グループデイスカッション実技練習	9
10　グループ面接対策	10
11　グループ面接実技練習	11
12　個人面接対策	12
13　個人面接実技練習	13
14　期末試験	14
15　追試・全体総括	15

教員紹介

総合商社三菱商事（株）人事部で採用・研修業務が長く、採用の責任者も経験。中国副総代表として北京在勤時は全土の人事関係の責任者。定年後は人材派遣会社の顧問を担当。日本女子大学リカレント課程・東京理科大学・日本大学などで就職面接指導講師を担当。就活生へのアドバイザーもしている。

2019年度　日韓通訳翻訳学科　授業一覧

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯	実務教員授業
翻訳・通訳概論	１年次	４	趙基銀	月曜日・２限目	○
韓国文学翻訳１	１年次	４	栗畑	金曜日・１限目	○
韓日翻訳演習１	１年次	４	坂本	木曜日・１限目	○
字幕翻訳	１・２年次	４	松本	水曜日・３・４時間目 後期のみ	○
通訳実習１	１年次	４	松本	水曜日・１限目	○
韓日語彙・翻訳	１年次	４	劉哲宗	月曜日・１限目	○
日韓翻訳基礎	１年次	４	趙正圭	火曜日・１時間目	○
通訳１（韓日）	１年次	４	中野	木曜日・２限目	○
実務通訳・翻訳基礎Ⅰ	１年次	４	趙基銀	火曜日・２限目	○
時事翻訳	１年次	４	趙基銀	水曜日・２限目	○
韓国文学翻訳２	２年次	４	栗畑	金曜日・２限目	○
韓日翻訳演習２	２年次	４	坂本	木曜日・２限目	○
通訳実習２	２年次	４	松本	水曜日・１限目	○
通訳２（韓日）	２年次	４	中野	木曜日・１限目	○
コミュニカ翻訳２	２年次	４	劉哲宗	月曜日・2限目	○
翻訳演習	２年次	４	趙正圭	火曜日・２時間目	○
実務通訳・翻訳Ⅰ	２年次	４	趙基銀	月曜日・１限目	○
実務通訳・翻訳Ⅱ	2年次	４	趙基銀	火曜日・１限目	○
実務通訳・翻訳Ⅲ	2年次	４	趙基銀	水曜日・1限目	○
ビジネスマナー	1年次 （前期）	２	佐藤	水曜日・3限目	○
情報処理	1年次	４	樫下	金曜日・３限目	○
ベトナム語入門	1・2年次	４	ズン	金曜日・４限目	
就職対策	2年次 （前期）	２	山下/佐々木	木曜日・3限目	○